

手話出前講座 受講者アンケート結果

(参考) 回答率

	R 1	R 2	差 (R2-R1)
受講団体数	36件	19件	▲17件
回答数	18件	14件	▲4件
回答率	50.0%	73.7%	23.7° イト

※1団体で複数回答する場合がありますため、あくまで参考値。

1 講座内容

	R 1	R 2	差 (R2-R1)
A 十分理解できた	83.3%	77.8%	▲5.5° イト
B おおむね理解できた	16.7%	22.2%	5.5° イト
C あまり理解できなかった	0.0%	0.0%	0° イト
D ほとんど理解できなかった	0.0%	0.0%	0° イト

※令和2年度において、Bと回答した団体の属性は「民生児童委員協議会」、「福祉サービス事業所」であり、児童に比べて取り扱う内容が踏み込んだものとなることで、理解度に影響したのではないかと考えられる。

2 講座時間

	R 1	R 2	差 (R2-R1)
A ちょうどよい	100%	100%	0° イト
B 長かった	0.0%	0.0%	0° イト
C 短かった	0.0%	0.0%	0° イト

3 講座に対する要望・他に学びたい内容

(共通)

- ・歌に合わせて手話を学びたい。(複数)
- ・挨拶、自己紹介を学びたい。(複数)

※学芸会等で手話歌、劇を行うケースがあり、歌を学びたいという意見が複数あった。

※挨拶、自己紹介といった基本事項について学びたいという意見が複数あった。

4 手話を学んでみた感想

(共通)

- ・子どもたちの興味が尽きないようだった。(小学校)

(令和2年度)

- ・独学では難しいと感じたが、講師が分かりやすく解説してくれてよかった。(小学校)
- ・事前に動画などで学んでみたが、やはり講師に直接教わることで学びが深められた。(小学校)
- ・ろう者の特徴や接し方、質問の仕方など例を挙げて話があり、よかった。(事業所)

※子どもの手話に対する理解を深めるとともに関心を高める機会になっていることが分かる。

※令和2年度については、直接講師に教わることでより理解が深まる旨の回答が複数あった。また、実例を挙げた説明に好意見が寄せられた。

5 今後の同講座の受講意向

	R 1	R 2	差 (R2-R1)
A ぜひ受講したい	55.6%	78.6%	23.0ポイント
B 機会があれば受講したい	44.4%	21.4%	▲23.0ポイント
C 受講したくない	0.0%	0.0%	0ポイント

6 その他

(共通)

- ・今後も手話を学んでいきたい。(複数)

(令和元年度)

- ・聴覚障がい・手話を学ぶことができてよかった。(複数)

(令和2年度)

- ・感染対策の事情で子どもたち全員に話を聞かせてあげられなかったことが残念。(小学校)
- ・以前、神楽公民館で手話講座に参加したことがあるが、今回は保育園で小さい子も参加できてよかった。(保育園)
- ・学校で配布した透明マスクを生徒に持参するよう伝えておくべきだった。(中学校)

※手話に対する意欲が感じられる回答があり、理解の促進とともに関心を高める機会にもなっていると思われる。

※令和2年度は、感染症に関する回答が複数あり、受講者の感染対策への意識が見られる。

※他の講座の受講経験が波及している状況が見られた。